

プラスチック容器の分別

プラスチック容器【容器包装プラスチック】とは？

商品を消費したり取り出した時に不要になるプラスチックでできた容器・包装のことをいいます。対象となるのは、プラスチック容器に「プラマーク」の表示が付いているものです。

目印は
このマーク



【プラスチック容器【容器包装プラスチック】に分類されるものの例】



コンビニ弁当の容器 レジ袋 おかし・パンなどの袋 シャンプー・洗剤の容器（詰め替え用含む） プリン・カップ 麺の容器 たまごの容器（プラスチック製のみ） 発砲スチロール ペットボトルのふた・ラベル

※分別に際しては、必ず「プラマーク」の有無をご確認ください

【プラスチック容器【容器包装プラスチック】として出せないものの例】

- ・ケチャップ、マヨネーズ、歯磨き粉などのチューブ類
- ・汚れが残っていたり、汚れが取りづらい容器（レトルト食品のパックや納豆の容器など）
- ・プラスチック容器【容器包装プラスチック】ではないもの（CD、DVD、プラスチック製のおもちゃ、歯ブラシ、バケツ、洗面器、ハンガー、肥料袋、ポリタンクなど）



プラスチック容器【容器包装プラスチック】の出し方

中身を使い切り、汚れがあるものは、水ですすいだり、拭き取るなどしてください。

組合認定袋または市販の透明なビニール袋で出してください。

（半透明なビニール袋は使えません）



使用済みインクカートリッジの回収

市では、ごみの排出抑制・資源化を推進していくために、さまざまな取り組みを行っています。その一つとして、新たに民間リサイクル事業者と提携し、「使用済みインクカートリッジの回収」を始めました。

市民の皆さんから回収しましたインクカートリッジは、リサイクル事業者へ引き渡し、再利用やプラスチック資源として再生利用されます。

インクカートリッジを回収してリサイクルすることで、焼却したときに排出される二酸化炭素（CO₂）を抑制することができます。資源の有効活用により、ごみの排出抑制・地球環境への貢献にご協力をお願いします。

【使用済みインクカートリッジ回収BOX設置箇所】

- 千代田庁舎 ●生活環境課(霞ヶ浦庁舎) ●中央出張所 ●新治地方広域事務組合環境クリーンセンターごみ焼却施設内



【使用済みインクカートリッジ】



【回収ボックス設置状況】

ごみの

捨て方 分別 回収



図 生活環境課(霞ヶ浦庁舎)

家庭でのごみの捨て方

ごみ袋はしっかり
縛って封をしましょう！



ごみが散乱せず、収集運搬作業で
ごみ袋を運びやすくなります。

ごみ袋の空気を
抜いて出しましょう！



収集運搬作業でごみ袋を運びやすくし、
収集車でのごみ袋の破裂を防止できます。

生ごみは水切りを
しましょう！



ごみの量を減らすことができます。

普段からごみの減量を
心掛けましょう！



購入した食品は、食べきるなどごみを出さないことも大切です。家庭での食事機会が増える中、料理を楽しみながらできることがあります。



ごみを捨てる場合は、分別・収集ルールなどを確認し、
また、マスクなどのごみのポイ捨ては絶対にやめましょう

新型コロナウイルス感染症などの感染症対策のため

◎家庭でのマスクなどの捨て方には注意

新型コロナウイルス感染症などに感染した方やその疑いのある方などがいる場合、鼻水などが付着したマスクやティッシュなどのごみを捨てる際は、以下のことを心掛けましょう。

- 1 1 1
ごみ箱に袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めにごみ袋を縛って封をしましょう。
- 2 2 2
マスクなどのごみに直接触れることがないようにしっかり縛ります。
- 3 3 3
ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。

◎古布は当面の間排出を控えてください

4月に発令された「緊急事態宣言（新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言）」による外出自粛要請を受け、家庭から排出されるごみや資源物の量が増えている状況です。

なかでも、資源物として収集し、主に海外へ輸出することでリユースやリサイクルされました「古布」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、輸出制限や海外の工場が稼働を停止している状況から、流通やリサイクルが滞っています。

このような状況であるため、市民の皆さんには、当面の間、できる限り各ご家庭における「古布」の排出を控えるようお願いします。